



～社訓＊誠意～

## 社長室だより



2019年3月末号

今月は私からのお便りを見る頃に桜がほぼ満開となり、いつもの無味乾燥な通勤経路・仕事でも通るルートもあでやかな桜や色とりどりの花に彩られ、なんとなく口元がほころぶのでは有りませんか？首都高から望める芝浦の桜。土手沿いの桜。上着を一枚脱いで歩けるだけでウキウキしませんか？それに真新しい制服やランドセルを背負う子供たちを見かけると新しい事に自分も手を出したくなるのが4月です。先日 2020 オリンピック・パラのシティーキャストのボランティア面接に行ってきました。氏名等の登録を済ませると 30 名をいきなり 4 つのグループに分け全く初めて会う方とゲームをする研修をしました。フラフープに紙を張ったリングを人差し指 1 本で支え、それを目の高さまで皆で上げてボールを置き、そこから皆で床に置いたバケツの中にそのボールを滑らせて入れ制限時間内にいくつ入るかというゲームです。作戦タイムがやる前と 1 回戦目終了時に 2 分与えられます。簡単なようで、身長が違う人たちと目線の高さまでループを平行に上げるのさえ難しい。私たちのチームは色々なアイデアを出し、一緒に声を出してカウントしながら下げたり誘導したりしてなんとダントツで 1 位になりました。思わず大声で「やったー！」と歓声を上げてしまいました。初めて会った人とでも色々話し合い、お互いに尊重し合い目的に向かえばこんなに楽しく結果が出る。きっとボランティアでもそうして望めば。を主催者は意図していたと思いますが、みごとはまりました。皆さんが仕事でも同じような体験を感じられたら嬉しいな～。研修後に上野の森美術館に行き「VOCA 展」を鑑賞。現代美術の展望・新しい平面の作家たちの作品は正直難解でしたが素材や表現の仕方にこだわらず自分の感性を表現する事。その作品を理解しようとする目や心を養う事に集中した時間を持つてました。さらに欲張って初めて芝、大門にある「増上寺」へ行きました。境内にある「宝物展示室」と「徳川将軍家墓所」を拝観。参門に入ると多くの外国人と東京タワーを背に聳え立つ凜とした本堂は圧巻。宝物展示室には貴重な消失前の増上寺の模型や徳川家康の直筆の書、貴重な絵画を見る事が。徳川将軍家墓所に向かう参道には風車と赤い帽子をかぶったお地藏様がずらっと並び外国人が盛んに写真を撮ってました。墓所には 2 代将軍と正室の墓が正面に。とびとびの年代の将軍のお墓と皇女和宮様の墓所も。本当にテレビの大河ドラマの主人公たちがここに眠っているのだろうか？私はその方々の傍に居るんだと思うと不思議な感傷にひとり人の一生って、とセンチに。忙しい平日から逃れいつもと違う休日を味わう事を是非お勧めします。新しい発見がそこに有る



### 4月にお誕生日を迎える方



4月2日	本社埼玉便担当	本郷和也	4月5日	本社東電担当	大野英昭
4月7日	本社運行管理者	平野征勝	4月8日	本社東電担当	岩間友守
4月17日	平塚全農便担当	浅野太陽	4月29日	平塚プレシア担当	下田淳